

令和6年度
第3回 教育委員会 会議録

那須町教育委員会

令和6年度第3回那須町教育委員会会議

令和6年10月1日午後1時30分から、令和6年度第3回那須町教育委員会が開催され、その結果は次のとおりであります。

1 本会議に出席した委員は次のとおりであります。

平久井好一教育長、菊地厚子委員、大森源一郎委員、菊地昭一委員、
金田裕美子委員

1 本会議に出席を求めた者は次のとおりであります。

学校教育課長 島村育男、生涯学習課長 人見英樹、こども未来課長 渡邊 誠

1 本会議の書記を命ぜられた者は次のとおりであります。

学校教育課長補佐 赤羽根 初美

1 本会議の傍聴者は次のとおりであります。

なし

1 本会議の議事は次のとおりであります。

報告事項

- (1) 教育委員会委員の任命について
- (2) 令和6年度「教育委員会の点検・評価」報告書（令和5年度事務事業対象）
について
- (3) 各種認定・許可状況について
- (4) その他

1 開 会

学校教育課長

皆さま、大変お疲れ様です。会議に先立ちまして報告をさせていただきます。

先程、平山町長から金田裕美子委員へ教育委員任命書が、交付されました。金田委員につきましては、引き続きよろしく申し上げます。

それでは、ただ今から令和6年度第3回那須町教育委員会を開会いたします。

はじめに、平久井教育長よりご挨拶をお願いいたします。

2 教育長あいさつ

皆さん、こんにちは。令和6年度第3回目の教育委員会にお集まりいただきましてありがとうございます。

先程、学校教育課長から説明がありましたとおり、金田裕美子委員が教育委員会委員として町長より任命されました。これから4年間よろしくをお願いいたします。

那須町の教育委員の皆さんは、率直に意見を言っていただけなので、私はとても良いと思っております。一緒に那須町のより良い教育について議論することができることが、教育委員会の本来の姿だろうと思います。その中で1つでも2つでも実現できたら良いと思います。単に事務局が出す案を受けるだけではいけないと常々思っていたので、私の理想の教育委員会が出来ていると思います。これも、今までの教育委員の皆さん方のお陰でもあると思っております。今後ともよろしく申し上げます。

さて、嬉しい報告ですが、9月6日に行われました少年の主張発表那須地区大会におきまして、那須中央中学校の菅野泰我さんが昨年度の板垣さんに続いて最優秀賞、那須中学校の平山宗一郎さんが優秀賞になりました。最優秀賞が2人、優秀賞が3人ですから、ベストファイブに那須町から2名が選ばれたということです。以前は那須町の子どもたちは人前で話すことは得意ではなかったと思っていましたが、コミュニティスクールやプレゼンフェスティバルなどの地道な活動により、少しずつ成果が表れてきていると思っております。嬉しい事なので、まずは最初にお知らせさせていただきました。

本日は、令和6年度「教育委員会の点検・評価」を8月に行いましたので、これについて報告をさせていただきます。皆さんからのご質問、ご意見をいただいて、来年度につなげたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

学校教育課長

ありがとうございました。

これより進行を平久井教育長にお願いいたします。

教育長

それでは、令和6年度第3回那須町教育委員会を始めさせていただきます。

本日の出席委員は、菊地厚子委員、大森源一郎委員、菊地昭一委員、金田裕美子委員の4名であります。

また、本会議に出席を求めた者は、島村学校教育課長、人見生涯学習課長、渡邊こと未来課長の3名であり、書記として学校教育課赤羽根補佐を同席させております。

3 会議録署名人の指名

教育長

本日の会議録署名人を指名致します。菊地厚子委員と大森源一郎委員を本日の会議録署名人に指名致しますので、どうぞよろしくお願い致します。

4 前回会議録の承認

教育長

続きまして、前回会議録の承認ですが、会議録の説明を学校教育課長よりお願いいたします。

(学校教育課長説明)

教育長

ただいま、説明のありました会議録につきまして、何かございますか。

菊地(厚)委員

はい。16ページの上の方の菊地委員ですが、菊地(昭)委員のご発言だと思っておりますので、確認をお願いします。

教育長

はい。菊地(昭)委員のご発言になりますので、修正いたします。(昭)を入れるということですね。事務局、よろしいですか。

赤羽根補佐

はい。分かりました。

教育長

よろしく申し上げます。他にありますか。

大森委員

はい。10 ページの下から2行目で、「ですが」のところに「け」が入ってるので削除して下さい。

教育長

はい。分かりました。他にありますか。

金田委員

はい。19 ページの金田委員の発言ですが、「クレジットカードの使い方や」の後ろの「クレジットカードを使って」を削除して下さい。

教育長

はい。分かりました。

それでは、ただいま説明がありました会議録につきまして、承認をいただけるということで、よろしいでしょうか。

全委員

承認する。

教育長

それでは、本日の委員会の日程について、学校教育課長から申し上げます。

(学校教育課長説明)

5 報告事項

教育長

それでは、報告事項(1)教育委員会委員の任命についてとなります。

私から、報告いたします。

冒頭で課長より報告がありましたとおり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第4条第2項の規定により、令和6年8月30日の町議会の定例会において、金田裕美子委員の任命について、同意されましたので報告します。

これにより、金田裕美子委員の任期は令和10年9月30日までの4年間となりますので、引続き、皆様どうぞよろしく願います。

ここで、金田裕美子委員より一言ご挨拶をお願いいたします。

金田委員

はい。やっとなら葉マークの1年半が過ぎました。この経験により教育委員の職務について理解し、教育委員としての責任の重さも実感しました。これからの4年間は少しでも那須町の教育に寄与できるような活動を行っていききたいなと思います。よろしく願います。

全員

はい。よろしく願います。

教育長

ありがとうございました。今後とも、どうぞよろしく願います。

それでは、次に報告事項(2)令和6年度「教育委員会の点検・評価」報告書（令和5年度事務事業対象）について、事務局の説明をお願いいたします。

（点検・評価報告書について学校教育課長説明）

（こども未来課所轄事業についてこども未来課長説明）

教育長

それでは、こども未来課の事業について、ご質問ご意見等がありましたら願います。

大森委員

15 ページの放課後児童健全育成事業ですが、課題の2行目で、その変化に対応できず、クラブでの児童の行動が学校生活に影響を与えてしまったとあります。これらから内部評価をBとしているのかと思います。外部評価はBと評価されていますが、何か特記する意見はありましたか。

こども未来課長

内部評価がBと評価している理由としましては、大森委員のおっしゃる通りです。クラブでの活動によって、学校生活にも影響を与えてしまった点について、町としましては管理行き届きであったと判断しBと評価をしたものです。評価委員からは、今後は「体験的な活動や外遊びを積極的に取り入れること」についても、学校と放課後児童クラブが連携を強化し、再発防止に向ける必要があることからB評価をいただいております。

大森委員

はい。分かりました。

教育長

放課後児童クラブは民営化が進んでおりますが、現在放課後児童クラブの保護者会運営クラブはどのくらいありますか。

こども未来課長

現状としましては、8クラブ中、3クラブが民営化されています。来年度には、2.3クラブを除いて民間委託へと移行する予定です

教育長

令和5年度は、ずいぶん民営化を進めた年でもあるんですね。民営化になって保護者の方の負担が軽減されたと思います。放課後児童クラブは単に子どもを預かって宿題をさせるための場所ではないと思います。子どもたちが授業を終わり、子ども同士で自分たちのルールで遊んで、それがひいては非認知能力を高める大事な時間単位だろうと考えると、みんな安全安心だけで部屋の中で過ごしてしまうのはいかがなのか、もっと工夫して、上の子が下の子の面倒を見ながら遊びを創造するように、そんな時間であってほしいなと思っております。

大森委員

まさにその通りで、ぜひ全て民営化にしてもらいたいと思います。やはり保護者が運営するとなると、保護者同士で結束してしまい、親の仲良し同士から外れると、やめざるを得ない状況になったり、入れないなどの弊害が出てくるようです。直接そういうことを聞いていませんか。

こども未来課長

時折りお聞きすることもあります。町からは当然、設置者として、そのようなことがないよう指導はしております。

大森委員

はい。ぜひ改善していただきたいです。

菊地（厚）委員

那須町の民間で、業務を受託してくれるところは、ありますか。

こども未来課長

元々は、保護者会が運営していたクラブでしたが、そこの支援員さんが一般社団法人として組織化しまして、運営を受託しているケースは1件あります。

菊地(厚)委員

はい。わかりました。

教育長

ありがとうございました。

それでは、こども未来課所轄事業につきましては、以上とさせていただきます。

続きまして、学校教育課所轄事業について学校教育課より説明をお願いいたします。

では、学校給食調理業務委託事業から説明をお願いします。

（学校教育課長説明）

教育長

ありがとうございます。

何かご質問ご意見等ありましたらお願いいたします。

菊地（厚）委員

那須町が、どこの方向に向かっていくのかで、今後の方向性を決めていかないといけない段階に来てますが、全てのことが関係があると思ひまして、未来を見通しつつ慎重に検討する必要があると思ひました。ICT教育ですが、那須町は早くから着手したこともあり、子どもたちは十分育ってきており、さらに発展的に活用しているという点では、素晴らしい功績だと思います。さらにICT教育を高めるため、例えば、中学校区に1つずつ3Dプリンターを設置して、子どもたちが夢を持って授業に取り組めるような方向性を作ることが必要なのではないかと思ひます。

教育長

ありがとうございます。町の特色とするなら、那須町はICTプログラミング教育ですね。町ではプログラミング教育スーパーバイザーがおりますが、地域おこし協力隊を活用した学校でのプログラミング教育を行うことも必要だと思ひます。プログラミング教育はぜひ町の特色として行って行けたらと思ひます。

他にいかがでしょうか。

大森委員

タブレットは、子どもたちに1台ずつ配布して使わせているということですが、予算が少なくなっているようですが、更新はどうなっているのですか。

学校教育課長

実際には、令和7年度から半数ずつ入れ替えていく予定です。令和7年度は予算が少し上がると思ひます。

大森委員

はい。分かりました。

スクールバス運行事業ですが、点検評価委員さんからの意見にあります「保護者によらない通学班での移動についても認めることについて検討する。」これはスクールバスのバ

ス停までの話でしょうか。具体的にどのようなことでしょうか。

学校教育課長

基本的にはスクールバスのバス停までの移動です。今、町では小学生については、保護者がバス停まで送迎することになっています。点検評価委員さんの意見としては、スクールバスを使うことで、子どもたちの登下校の姿が見えないので、そういった光景もあっていいのではないかというご意見だったと思います。小学生の場合は、バス停に保護者がお迎えに来ていない場合は学校まで回送し、学校まで保護者に迎えに来ていただくようお願いしています。

教育長

他にいかがでしょうか。

金田委員

19ページの学校給食費支援事業の課題のところ、物価高騰の影響とありますが、これは那須町の地産地消でも対応できないということでしょうか。

学校教育課長

そうですね。お米が全国的に高騰しており、昨年からは食料品を含め、いろいろな物が値上がりしている状況にありますので、町では昨年1食あたり30円を負担をしています。今年は、さらに物価上昇が見込まれるため1食60円を負担する方向で進めているところです。地産地消という視点ですが、すべての給食を地元や県内の物で揃えられるかということ、現実的には安定した供給の観点から難しいところもあります。

金田委員

なるほど。私は、生協に加入しているのですが、例えば野菜不足の時に会員分をきちんと保証できるように専属農家さんが生産しています。例えば那須町の中でお米や野菜を作る専属農家さんと契約できれば、もっと地産地消が安定的に供給できるのではないかと思います。季節のものの食材で献立を郷土料理も含めて作るとは特色があって面白いのかなと思います。

大森委員

賛成です。農家がいるのですから、何も自ら買う必要はないが、それを段取る方がいないだけなんですよね。

学校教育課長

そうですね。お米は基本的には栃木県で作られたお米を使用しています。

大森委員

とにかく地元ですよ。私たちも那須町産を目指しましょう。

金田委員

那須町で、作られていない田んぼに給食用のお米を作れば、体験農業につながっていき、それはまた郷土愛をがっちり掴めるような気がしました。

教育長

栃木県の地産地消率は全国2位なんです。地元のお肉屋さんやスーパー等なるべく、地元消費に努めております。

学校教育課長

地元で揃えられるものは地元で購入してますが、野菜など指定した日にまとまった量を納められるところがあれば、可能だと思います。

金田委員

計画を立てて専属農場で、今スマート農業の時代ですから、デジタルで管理できると思うので、検討していただきたいと思います。

大森委員

19ページの事業概要のところに、令和元年から3年まで、10kg精米を支援というのは各校に10kgずつということですか。

学校教育課長

基本的には、金銭の支援ではなく町がお米を賄材料として購入をして、各学校にお届け

したということです。10 kgの精米を小学校で875袋を支給したということです。

大森委員

そういう意味なんですね。分かりました。そうすると500万円支出したわけですね。これを地元の農家と提携すれば、もっと安く買えますでしょうか。そんなことも考えた方が良くもありませんね。

菊地(厚)委員

そうですね。提携農家として安心して買ってもらえるということで、価格の保証もできるかもしれないですね。

金田委員

そうしたら、若者も農業に参加するチャンスが出来ますね。

学校教育課長

その辺は、今後どういった方法があるのか研究したいと思います。

教育長

18ページの代替事業の検討とありますが、皆さんはいかがですか。

菊地(厚)委員

いや、でも自校給食を続けて欲しいと言ってますよね。

学校教育課長

一人の委員からは、やっぱり各学校で作ってもらう給食が良いというご意見なんです。大田原市や那須塩原市のように給食センターで作ったものを各学校に配送してもらうことも出来ます。温かいものは温かく、冷たいものは冷たく提供出来るということです。ですので、同じ学校の建物の一部で作った方が良いのかどうかは、非常に難しいところです。

教育長

代替事業の検討として、自校給食とセンターの給食の試食をしてみるというのも一つあります。

金田委員

私の父が配食をいただいているのですが、私も試食をしたのですが、バランス的にも良いし、よくできていて冷めない。そういう工夫もされているので、一度経験した方が良いと思います。

大森委員

比較検討できる資料作成も必要ではないですか。

学校教育課長

そうですね。メリット、デメリットがあると思うので、整理をして資料としてお示しさせていただきます。

教育長

学校教育課所轄事業につきましては、以上とさせていただきます。続きまして、生涯学習課所轄事業について、生涯学習課より説明をお願いいたします。

(生涯学習課長説明)

教育長

ありがとうございます。生涯学習課の説明についてご意見ご質問ありましたらお願いします。

菊地(厚)委員

24 ページの文化センター自主事業についてですが、毎年素晴らしい事業が実施できており、子どもたちが、本物に触れる機会があるということは、貴重な体験だと思っています。たびたび話題に出てきた石田多朗さんですが、今回エミー賞受賞ということで素晴らしい快挙だと思います。地元でそういう音楽家の方がいらっしゃるのだから、生の音楽をぜひ子どもたちに聞かせたいものだなと思います。これから更に忙しくなってしまうと実現するのが難しいかもしれませんが、実施できるよう希望したいと思います。

生涯学習課長

そうですね。忙しくて、なかなか難しいところですが可能性はゼロではないと思います。少し前に奥様にお話を伺った時には、今は忙しくて対応が難しいということでした。

教育長

ぜひ、続けて連絡をとっていただきたいと思います。

他にありましたらお願いします。

大森委員

そんなに有名ではなくても、那須町に在住している方に協力していただいて、回数を多くして出来るよう願いたいと思います。

マラソン大会ですが、例年になく令和5年度は事業費が多かったようですが、町民の意識・評価はどうなんでしょうか。

生涯学習課長

マラソン大会については、国体の関係で3年間休止しておりました。以前はりんどう湖が会場となっていましたが、令和5年度は、黒田原小学校の前から県道を往復するコースに変更して実施されました。我々の方で考えているのは、コースの魅力化という点と継続が重要だという点です。やはり休止していた分、一般の方の参加は非常に少なかったと思います。それは子どもたちにも同様に参加が伸び悩んだと思います。今後、コースの魅力化と継続性が課題だと思っております。

大森委員

例えば、景色の良い時とか楽しくなるようなコース設定を検討してはどうでしょうか。

湯本では、那須町でマラソン大会があることを知らなかったということも多く聞きました。

生涯学習課長

そうですね。湯本は観光事業の方が多いので土日は参加できないため、関心が薄いというのが正直なところです。地域性の違いが課題となっております。

教育長

今年度はマラソン大会を休止して、今後どうするか検討しているところです。

27ページの那須スイミングドームのところですが、各学校のプール授業をスイミングドームへの移行を検討しています。各学校に100m泳げる子どもの育成をお願いしてきましたが難しい状況です。スイミングドームを使用することで専門的な指導者によって、泳げるようになりますので、各学校でプールの維持管理費が浮く分指導者に充てて欲しいと思

います。那須塩原市は民間のプールがありますので、指導者を入れて行ってますので随分変わってきました。ぜひお願いしたいと思います。

他になければ、報告事項となりますので、令和6年度「教育委員会の点検・評価」報告書（令和5年度事務事業対象）についてはご承認願います。

全委員

承認する。

教育長

それでは、次に報告事項(3)各種認定・許可状況について、事務局の説明をお願いいたします。

（学校教育課長説明）

教育長

報告事項(3)各種認定・許可状況について事務局から説明をいただきましたが、委員の皆さまから何かご質疑ありますか。

なければ、報告事項となりますので、ご承知願います。

教育長

それでは、次に報告事項(4)その他について、事務局から何かございますか。

事務局

ありません。

6 その他

教育長

最後に、その他について、事務局から何かありますか。

赤羽根補佐

会津美里町との交流会の予定ですが、現時点で10月16日が候補日として挙がっております。決定になりましたらご案内させていただきますので、よろしく申し上げます。

西郷村教育委員会との合同研修会を年明けに予定しております。

教育長

事務局より説明がありましたが、何かご質問などはございますか。

全委員

ありません。

学校教育課長

慎重なご審議をいただきありがとうございました。

以上で、令和6年度第3回那須町教育委員会を閉会といたします。大変お疲れ様でした。

この会議録は書記 赤羽根初美が記録したものであり、事実と相違ないことを署名する。

令和6年10月1日

委員

菊地厚子

委員

犬森源一郎

書記

赤羽根初美